

としま 議会だより

令和4年8月発行（年4回発行）Toshima Village 2022.8 No.98



▲寄贈ピアノのお披露目会の様子

TOPIX

○令和4年6月定例会

6月20日～6月22日（3日間）

- ・ 条例の制定・改正 7件
- ・ 補正予算 2件
- ・ 契約 5件
- ・ 繰越明許 1件
- ・ 権利の放棄 1件
- ・ 指定管理者の指定 1件
- ・ 発議 1件

○一般質問 1件

・ 日高 助廣 議員 ・ 2P～4P

議会だよりの表紙となる写真を募集中です。島の風景や行事など魅力ある写真で表紙を飾ってみませんか？

人口・産業・医療福祉・学校存続・デジタル利活用について

○日高議員 本村は今年2月に日本復帰・村政施行七十年の節目を迎えた。新たな時代へ向けた振興が求められるが、課題が山積みする現状において、ハード、ソフト両面から喫緊の課題を伺う。

○肥後村長 3期目の就任時に掲げた政策の5本柱の第一に「定住促進と産業振興の連携強化」を掲げ、人口と産業が最大の課題であると示している。人口対策のソフト面の課題については、外からの積極的な受入と同時に移住者の生活基盤を定着させることである。移住者の島への定着を図るうえで、行政と受入れる地域側の連携強化も課題の一つと考える。

また、交流人口や関係人口の確保を進めることにより移住につながるケースも増えると考えているため、イベントやツアーを積極的に実施するとともに、ブロードバンドを活用したワーケーションの

受入れ、友好島民の活用、SNSによる情報発信などに努めていきたい。ハード面については、住宅の確保である。利用できる土地は造成し住宅整備しているが、今後の土地の確保が大きな課題である。

次に産業について、一番の課題は、人口減少・高齢化等に伴う担い手、後継者の確保及び人材育成である。人口対策とも連動するが、担い手となり得るU・Iターン者の確保、育成サポート体制が課題である。

医療福祉については政策の5本柱の一つとして「少子高齢化と医療福祉の充実」を掲げており、安心して子どもを生み育て、子どもに笑顔が溢れる村の実現を目指して妊娠期から子育て期の切れ目ない支援対策を充実させていく。また、高齢者に対する保健福祉を促進し、「高齢者が住み慣れた島でいつまでも暮らすことができる」を基本理念として、在宅福祉サービスや利用者負担軽減の

充実を図り、地域包括支援センターが期待され、特にワーケーション

の取り組みを進めたいと考えており、施設整備や制度を整えている。関係人口の創出と併せて、地域の活性化・人口対策につながることを期待している。また、人感センサー等を活用した見守りシステム、デジタル通貨や商品券及びビローンを活用した買い物支援や蜂の巣駆除、スマート畜産やスマート農業といった活用についても実証実験がなされているところである。

生徒数は一〇〇名には届かなかったが、九八名を数えている。山海留學生寮については、平島・諏訪之瀬島ですでに整備が完了しており、今年度中に口之島と小宝島にも整備が完了する。



▲日高 助廣 議員

港湾の県管理移管について

○日高議員 本村の4島の港が村管理港であり、定期船の運航に支障をきたしている。整備は継続中であるが、財源が伴い長期間住民生活に影響している。早期の県管理港への移管が望ましいが村長の見解を伺う。

○肥後村長 村管理施設については、平島の東之浜港、悪石島のやすら浜港、小宝島港の3港を整備中である。やすら浜港は、現在接岸している防波堤の対面側に岸壁を整備するための事業を小宝島港は東防波堤の港内側に岸壁を整備するための事業を、東之浜港は南之浜港の補完港として港内静穏度を高めるための外郭施設整備をそれぞれ実施しているところである。東之浜港の整備については、南之浜港の外郭施設整備の休止した平成十六年度以降、重点的に整備を進めており、平成二四年に定期船が接岸可能となつてからは、気象条件に応じて2港を使い分け、東

之浜港は年間を通して二〇%程度の使用率となつている。しかし、集落からのアクセス等、生活環境が東之浜港に比較して整つている南之浜港の再整備を求める声が多く聞かれる。

港湾整備は、村の財政に大きな負担になることから、鹿児島県知事同席のもと毎年開催される離島行政懇談会にて現在整備休止中の南之浜港の県管理へ移管について要望を行っている。

現時点で県管理施設への移管等については、具体的な進展はないが、今後も継続して国、県に対して強く要望して行く。



航空路開設対策について

○日高議員 今年度、航空路が開設することは本村において重要であるが、利用者の安心安全が求められる。計画では、定員3名のセーナ機であり、移動、天候、人数制限等の制約があり、多くの住民が理解できていないと考えるが、交通の利便性を考慮し、関係機関との連携を図り丁寧な広報、説明を求める。

想定される島民及び観光客の安心安全を確保する目的も併せ持つている。

運航にあたってはまずは安全運航が基本である。無理な運航計画とならないように運航会社には運航規約を遵守していただき、村では、必要な資機材を準備し、それらの点検、整備を行い、安全運航を確保することを努めていく。

○肥後村長 現在、ヘリポートとしてのみ活用されている諏訪之瀬島飛行場を「場外離着陸場」とし、鹿児島空港から、諏訪之瀬島間の定期便の運航を開始することを目指している。十島村への新たな交通ルートが確保されることで、住民サービスの向上及び交流人口の拡大が期待されます。

また、諏訪之瀬島御岳の活発な火山活動を鑑み、火口から距離が離れた場外離着陸場に避難所を整備することにより、防災機能の強化にもつながり、災害時の避難が

開設した航空路が住民や観光客に多く利用されることで、はじめて住民サービスに寄与するものと考えている。そのために、開設時期や利用料金等の一般的周知事項をはじめ、利用の仕方や制限等、本航空路の特異性も広く広報・周知しなければと考えている。未決定事項も多く、今議会の協議結果をもとに可能な限り具体的なことを決定し、広報誌やホームページ、村政座談会等で周知していきたい。

※ここから先は質問だけ掲載しています。

○日高議員 人口対策と産業は一体であると考えている。まず交流人口を増やさなければならぬ。定住者は流動的であるため人流を図るためにイベント等も感染対策

を行いながら徐々に復活してもらいたい。

○日高議員 産業面においては、物価高騰対策を早急に講じてもらいたい。また、今後産業の後継者がいなくなる状況が見えており就業者を育成できる対策を講じてほしい。さらに、各島に売店及び給油所の設置も大切だと考える。民宿も高齢化が進んでおり廃業する人もいるのではないかと考える。

○日高議員 医療福祉の関係において、医療のデジタル化や、看護師の2名体制の完備を図ってもらいたい。

○日高議員 広報誌を見るたびに人口減少が目に入るので冷や冷やしている。大企業が従業員のリモートワークを提唱している中で十島村ではリモートワークができる環境が整っているといったPRも行ってほしい。

○日高議員 十島村の振興についてはまだまだ多額の財源が必要であると考える。財源を確保し、住民が幸せだと感じる島づくりを目指してもらいたい。また、港湾関係は、改めて県や国へ要望を行ってまいりたい。さらに、諏訪之瀬島の航空路関係は未知数がまだまだたくさんあるため、協議会においてもしつかり協議を行いたい。

議決結果

十島村議会令和4年6月定例会 議決結果 18 案件を審議し、全て全会一致で原案のとおり可決致しました。

審議した案件	村長提出案件	17 件
可決・採決状況	原案可決	18 件
可決した主な議案	・ 条例の制定・改正 (7 件)	・ 令和4年度補正予算について (2 件)
	・ 契約の締結について (5 件)	・ 繰越明許費について (1 件)
	・ 権利の放棄 (1 件)	・ 指定管理者の指定 (1 件)
	発議 (1 件)	

令和4年度補正予算

・ 一般会計	補正第1号	+252,071 千円	→	4,420,834 千円
・ 診療特会	補正第1号	+2,829 千円	→	193,220 千円

条例の制定・改正

○十島村光ネットワーク設置条例制定

十島村の光ブロードバンドが整備されたことに伴い、高度情報化社会に適応した豊かで活力ある地域 社会の形成に資するため、管理運営に関し、必要な事項を定めるために整備する。

○十島村税条例の一部を改正する条例制定

他 5 件

契 約

○中之島小中学校外壁補修工事

工事場所：小学校 校舎 給食室

中学校 普通教室棟 管理棟 特別教室棟

工事内容：爆裂部補修、防水、塗装等

契約金額：48,909,960 円（うち消費税額 4,446,360 円）

請負業者：株式会社 南防 代表取締役 原田 善章

○宝島前籠宝島港線舗装補修工事

他 3 件

権利の放棄

○十島村育英奨学基金貸付金

発 議

○身近な地域で安心して出産ができる助産所存続のための支援拡充を求める意見書

産科医師や産科医院、診療所が不足するなか、嘱託医問題により鹿児島県内の助産所の存続が危ぶまれており、身近な地域で安心して出産ができる助産所全体の存続が図られるよう早急な支援の拡充を要望するため意見書を提出する。

指定管理者の指定

○口之島移住交流施設



編集後記
今回の議会だよりは、1名の議員の一般質問と議決結果を中心に編集しています。6月議会のライブ中継の視聴者数は右のとおりです。
議長 前田 功一
議会広報調査特別委員会
委員長 田中 秀治
副委員長 永田 和彦
委員 土岐 純郎
委員 岩下 正行
委員 日高 久志
委員 日高 助廣
委員 坂元 勇

6月議会ライブ中継視聴者数

	6/20	6/21	6/22	合計
口之島	0	0	0	0
中之島	4	2	0	6
諏訪之瀬島	0	0	0	0
平島	2	1	0	3
悪石島	1	1	2	4
小宝島	0	0	0	0
宝島	2	3	1	6
合計	9	7	3	19

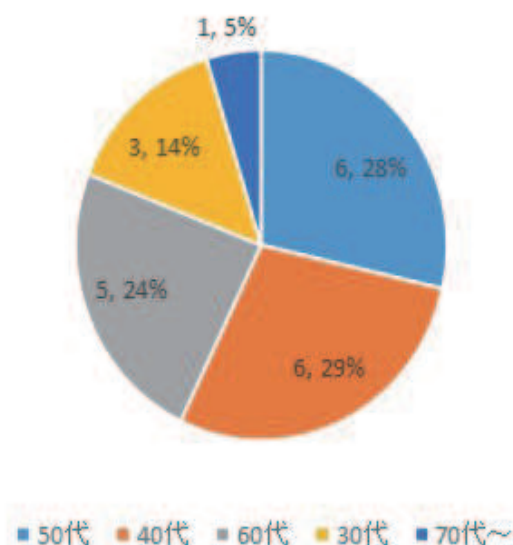
YouTube 配信に関するアンケート集計結果

前回の議会だより令和4年月 No.97にてYouTube配信に関するアンケートをさせていただきました。ご協力いただき誠にありがとうございます。今後のこの結果を参考に議会広報に努めてまいります。

一つ目の質問で年代を伺いました。ご回答下さった方は、半数以上が50代以上で60代以上の方は3割を超えていました。20代の方の回答はありませんでした。



あなたの年代を教えてください



二つ目の質問で議会への興味について伺いました。議会へ興味があると回答された方は、90%。興味がないと回答された方は、いませんでした。どちらでもない、わからないと回答された方は、10%でした。回答いただいた方のほとんどの方が、興味があると回答いただきました。

三つ目の質問では、コミュニティセンターで議会中継があるのをご存知か伺いました。これは、すべての方がご存知であると回答いただきました。

また、四つ目の質問で、コミュニティセンターの議会中継を見たことがありますかという質問に、95%の方が見たことがあるという回答をいただきました。

最後に、ご自宅または職場にYouTube配信を視聴する環境にありますかという質問で、85%の方がいつでも見れる環境にあると回答いただきました。時間帯によっては見れるという方は、15%でした。

ご協力ありがとうございました！

